

# 一般質問

# ここが聞きたい!

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

## 本町の火災対策について問う



質問者  
南雲 まさ子 議員

昨年末に発生した糸魚川大火は、消火活動等の問題点がいくつか浮き彫りになり、全国の自治体では、その教訓をふまえて、今後の対策の在り方が検討されています。

そこで、次の点をお伺いします。

- (1) 糸魚川大火について、本町はどのような事実を認識し、今後の教訓として考えられていますか。
- (2) 本町の地域の実情に合わせた消防上のハードやソフトの体制について、どのような改善が必要と思われるのですか。
- (3) 今回の糸魚川大火で、消防団の重要性が再確認されました。本町の消防団の課題をお聞かせください。

### 火災対策をさらに強固に

A



回答 (町長)

- (1) 教訓として、狹隘道路に古い住宅が密集し、一斉放水の水が不足してしまっただけがあげられる。本町では引き続き狹隘道路を順次拡幅していく、消火用水の不足分は川の自然水利や農業用水等を活用し、足柄上地区1市5町の消防相互応援協定などで対応する。
- (2) 消防団員の安全対策として、耐切創手袋や防

塵ゴーグル・防塵マスク等を配備し、さらに必要な器具等を順次導入していく。火災警報器は向こう5年間で設置率100%を目標とする。

## さまざまな住民活動の活性化のために



質問者  
平野 由里子 議員

町民の生き生きとした暮らしのため、また協働のまちづくりのためにも、自治会活動をはじめとする住民活動の充実が求められます。そこで、次のことをお尋ねします。

- (1) 自治会活動の担い手の先細りが予想されますが、町として対策をしていますか。
- (2) 町のホームページで、町外からの転入者のために自治会の情報をどのように発信していますか。
- (3) つながり合って人を育て、地域に関わってい

(3) 団員が現在12人の欠員となっている。消防団OBが消火活動に参加できるように検討し、仕組みづくりをしていく。

る点において、さまざまな住民活動の役割も大きい。各種ボランティア団体、スポーツ・文化団体、PTA、道祖神などの情報をわかりやすく提供できませんか。

### 自治会・住民活動の活性化のために

A



回答 (町長・教育長)

- (1) 自治会長連絡協議会、行政協力委員会、三役調整会議(今年度から年2回開催)などで、問題を共有し解決策を協議している。一助として、自治会等が自主的にイベントを開催し、若い方との交流を図るため、平成26年度から地域コミュニティ活動交付金助成事業を設けている。
- (2) 転入者にアピールできるよう、町ホームページでの自治会情報の一層の充実を図る。また、若い方が見やすいよう閲覧板のホームページ掲載についても三役調整会議等で協議したい。
- (3) それぞれの所管で情報を把握し発信しているが、住民活動の入口として、わかりやすいようまとめた情報発信に務める。平成22年度に発行し、全戸配布した『はじめの一步』のデータを更新し、各団体と調整して可能ならホームページに公開していく。